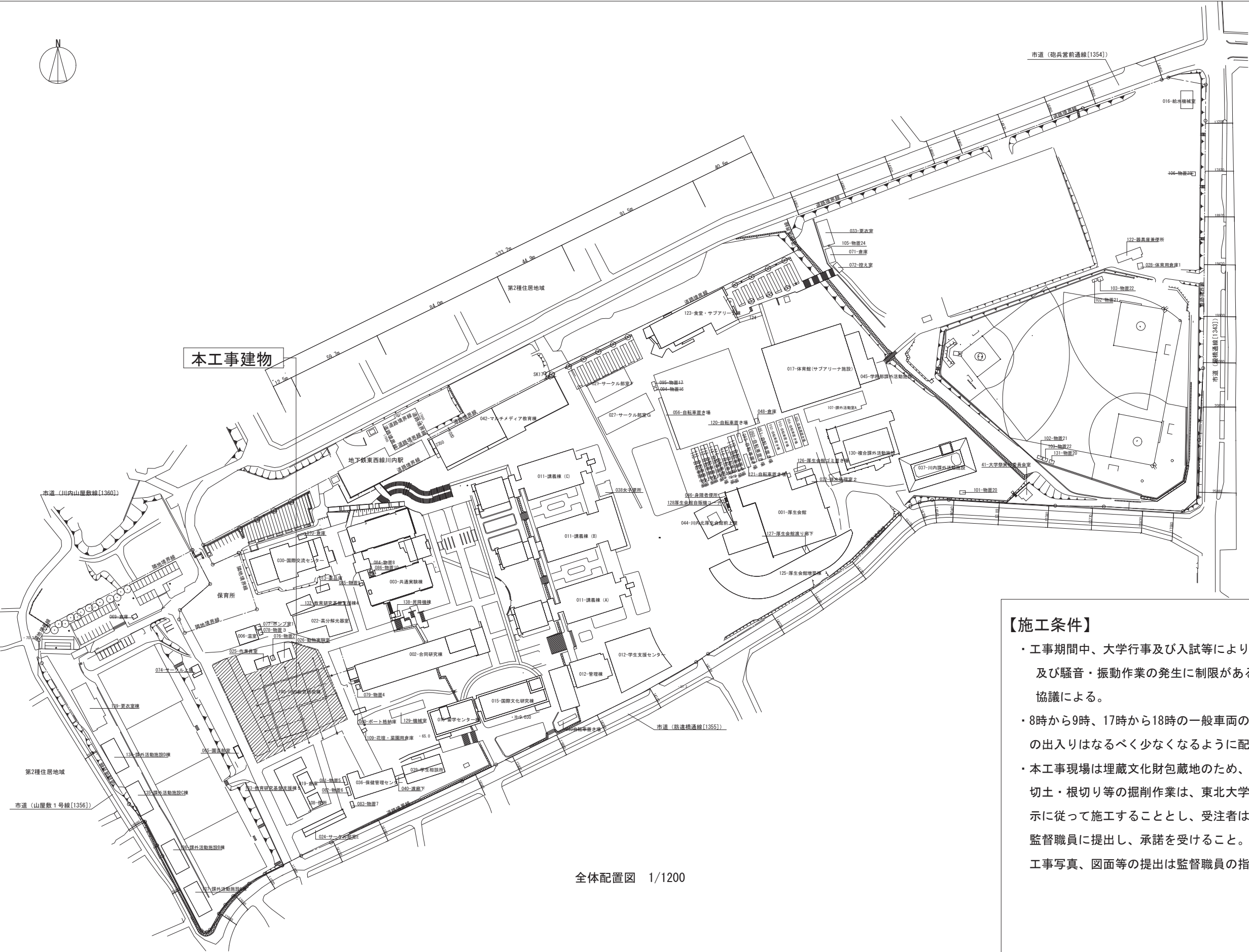


《工事概要》東北大学（川内 1）川内総合研究棟（仮称）新営機械設備工事



【事業概要】

本事業は、川内キャンパスにおける、国際卓越研究大学の体制強化計画の実現を支える活動拠点を整備するものである。

- 【建物概要】
- ・建物名称：川内総合研究棟（仮称）
 - ・構造：RC造（基礎免震構造）
 - ・階数：地上6階
 - ・建築面積：1,123.87㎡
 - ・延べ面積：5,253.45㎡

- 【工事概要】
- ・工事場所：宮城県仙台市青葉区川内41（川内 1 団地構内）
 - ・完成期限：2029年3月30日（金）
 - ・工事内容：空気調和設備、換気設備、自動制御設備、給排水衛生設備、消火設備、屋外配管（給水／排水）

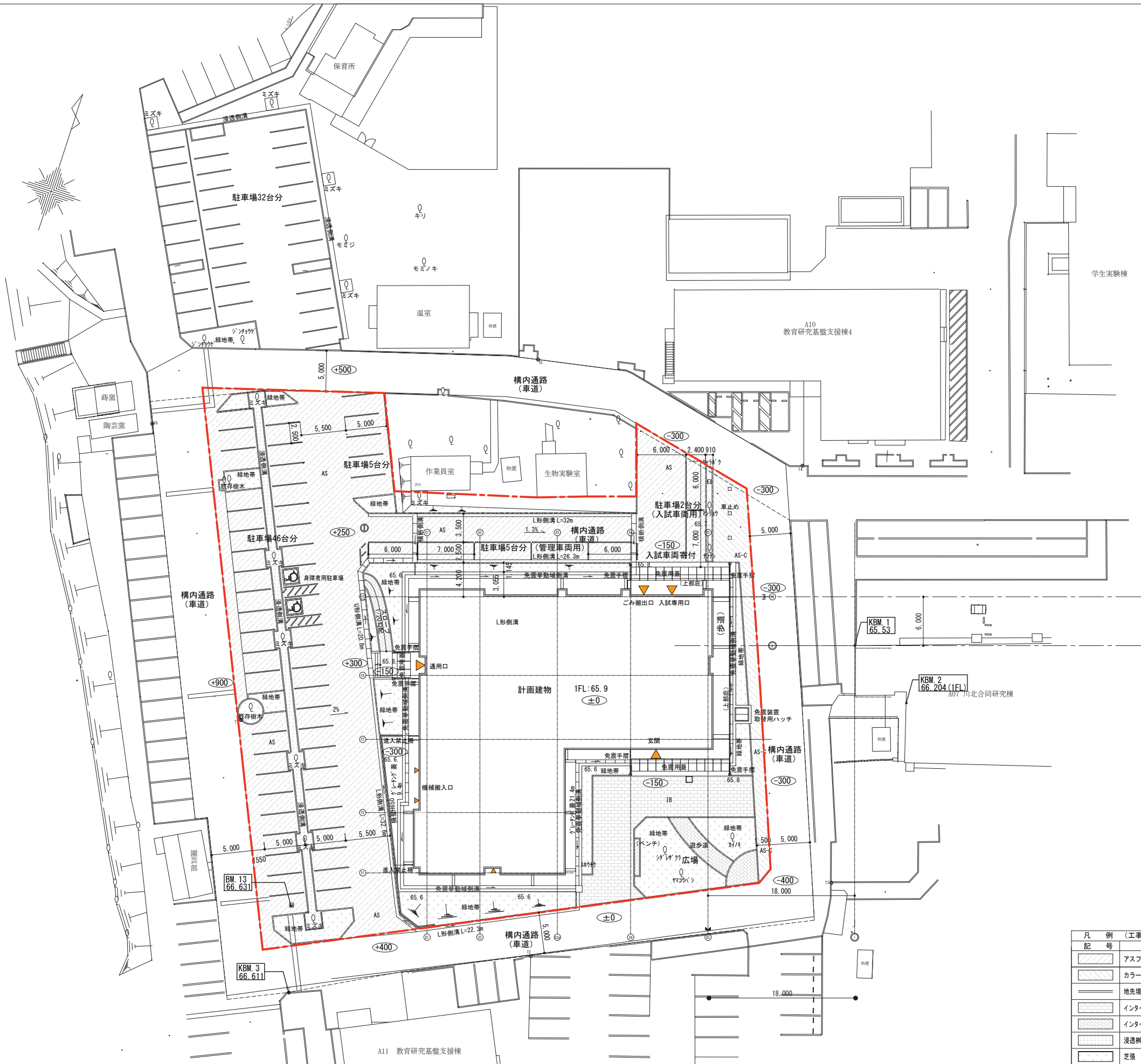
- 【別途工事】
- ・建築工事 一式
 - ・電気設備工事 一式

- 【施工条件】
- ・工事期間中、大学行事及び入試等により工事の中止（平日で予定日数70日間程度）及び騒音・振動作業の発生に制限がある。具体的な日時については監督職員との協議による。
 - ・8時から9時、17時から18時の一般車両の通行が多い時間帯については、工事車両の出入りはなるべく少なくなるように配慮すること。
 - ・本工事現場は埋蔵文化財包蔵地のため、文化財保護法の規定による制限を受けており、切土・根切り等の掘削作業は、東北大学埋蔵文化財調査室による立会を受け、その指示に従って施工することとし、受注者は工程表、施工計画書を着手の2週間以上前に監督職員に提出し、承諾を受けること。また、文化財保護法の規定により必要となる工事写真、図面等の提出は監督職員の指示によるものとする。

工事名称	東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営機械設備工事	縮尺 A1: 1/1200 A3: 1/2400
図面名称	工事概要	
2026年度 東北大学施設部		

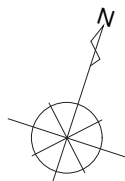
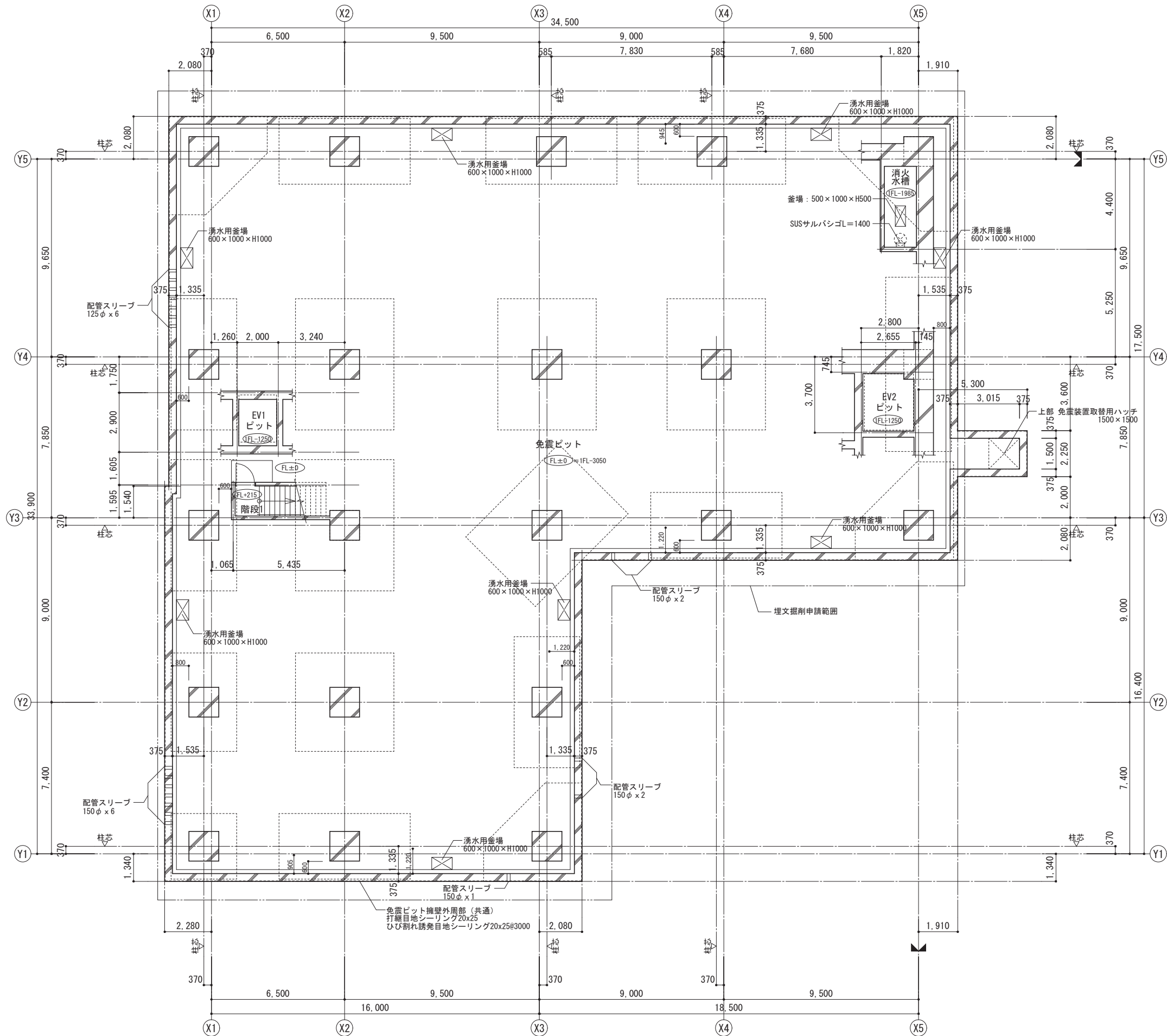
凡 例

	建 物
	階 段
	コンクリート擁壁
	地先境界ブロック
	ネットフェンス
	消 火 栓
	電気マンホール
	汚水マンホール
	雨水マンホール
	制 水 弁
	止 水 弁
	ガ ス 栓
	照 明 灯
	電 気 柱
	電 話 柱
	法 面
	立 木
	庭 木
	芝 生
	(As) アスファルト
	(Co) コンクリート
	(G) 砕 石
	区 画 線

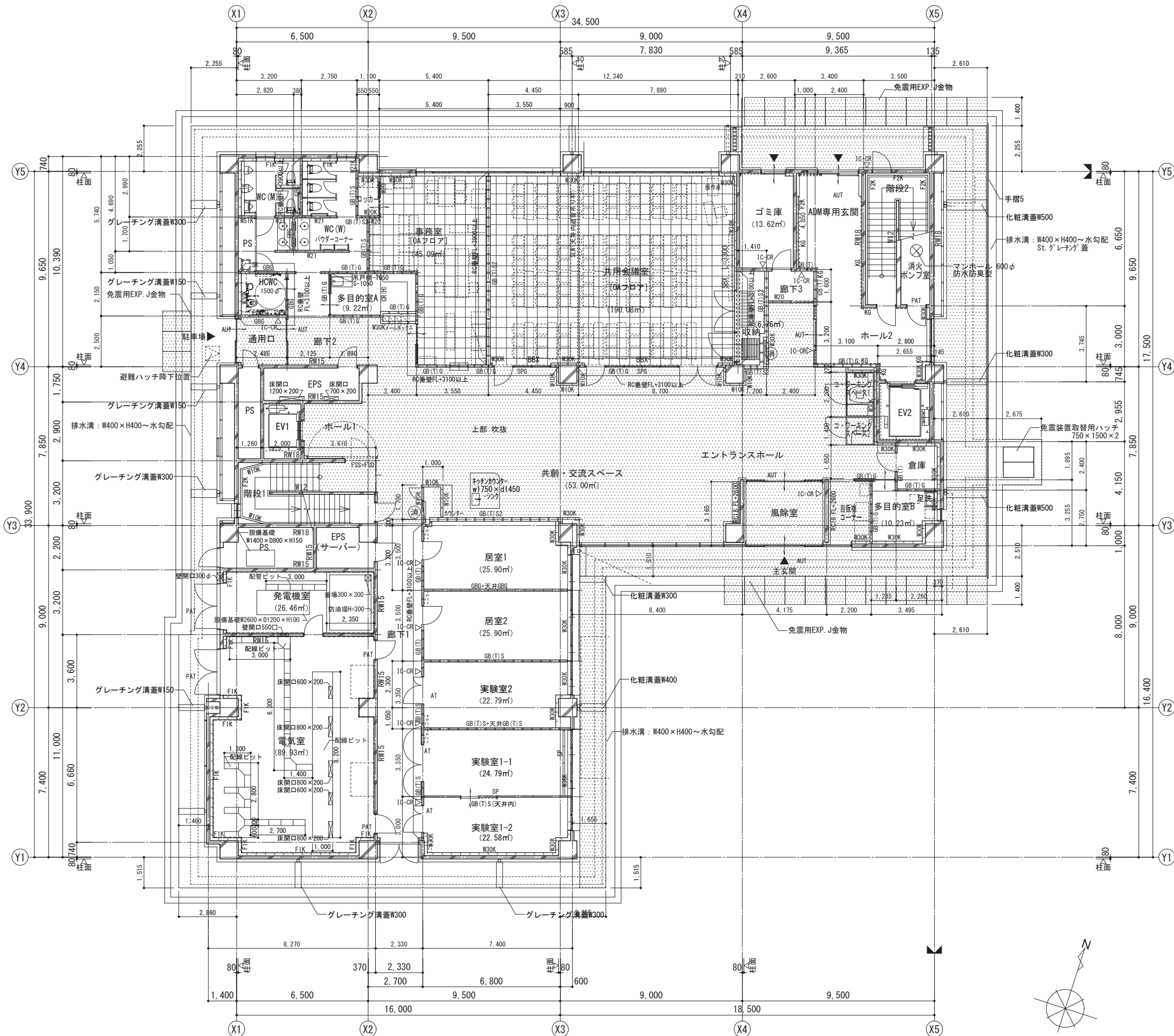


凡 例 (工事範囲)			
記 号	名 称	記 号	名 称
	アスファルト舗装 1,345㎡		区画線 (白 幅100) 溶融式 311m
	カラーアスファルト舗装 100㎡		計画高低差 (仮BM:66.69基準)
	地先境界ブロック (TBA) 340㎡		• 55.81 現況地盤高
	インターロッキング舗装 (車道) 158㎡		↓ 1.00% 流下方向 (値なしは勾配方向表示)
	インターロッキング舗装 (歩道) 44㎡		工事範囲
	浸透樹・土側溝 (樹樹共) 76㎡		既存構内埋設管
	芝張 390㎡		

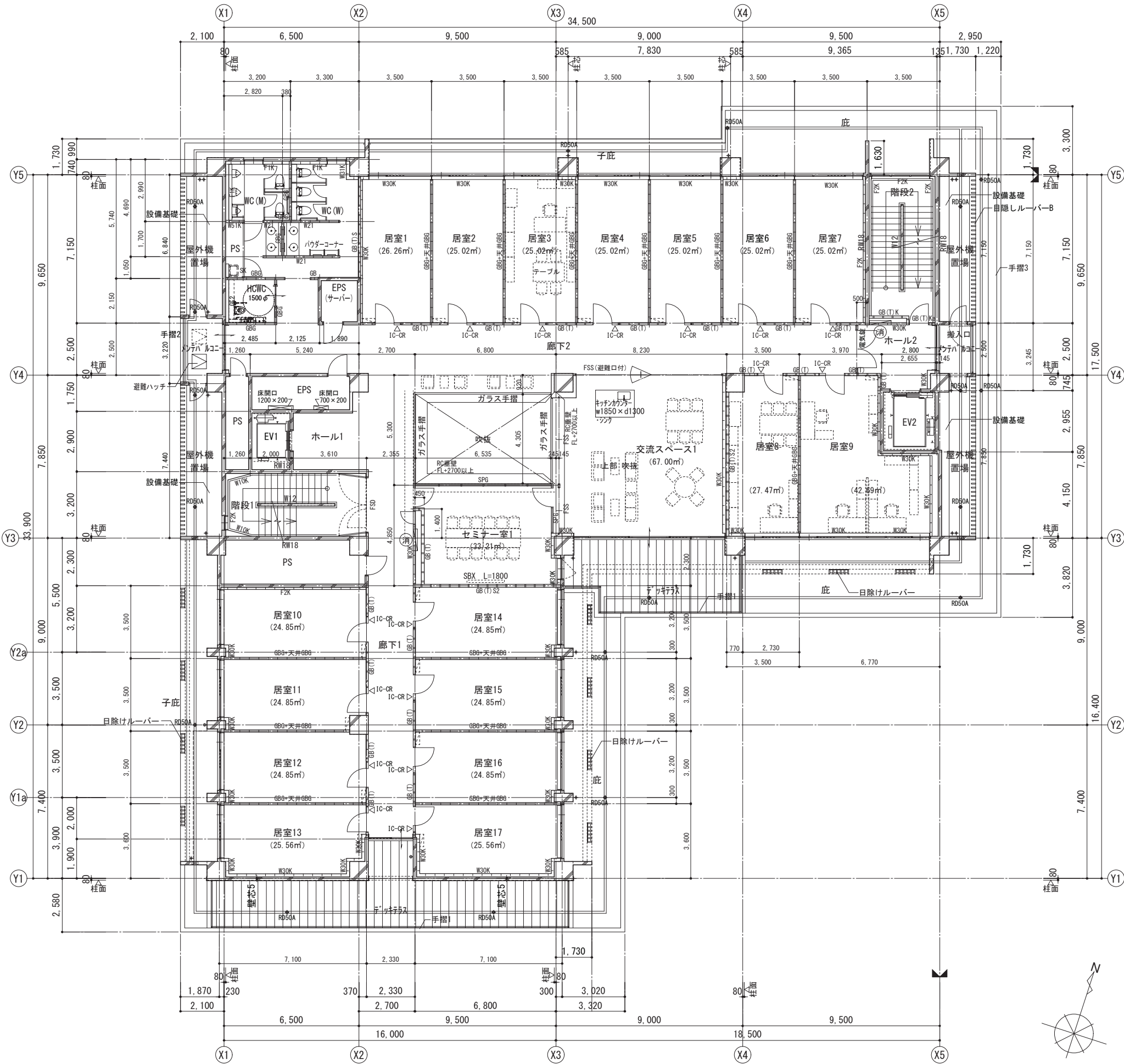
				設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏		工事名称 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺 A1: 1/250 A3: 1/500	
				設計事務所 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		図面名称 配置図			
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務									
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号		CHKD.BY		DRAWN BY 殿前年月日 2026年9月		2026年度 東北大学施設部		図面番号 A-01 通し番号	



田株式会社教育施設研究所				設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		工事名称 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺 A1： 1/100 A3： 1/200	
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務						図面名称 ピット平面詳細図			
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号				CHKD.BY		DRAWN BY 設計年月日 2026年9月		2026年度 東北大学施設部	
								図面番付 A-02	
								差し番号	

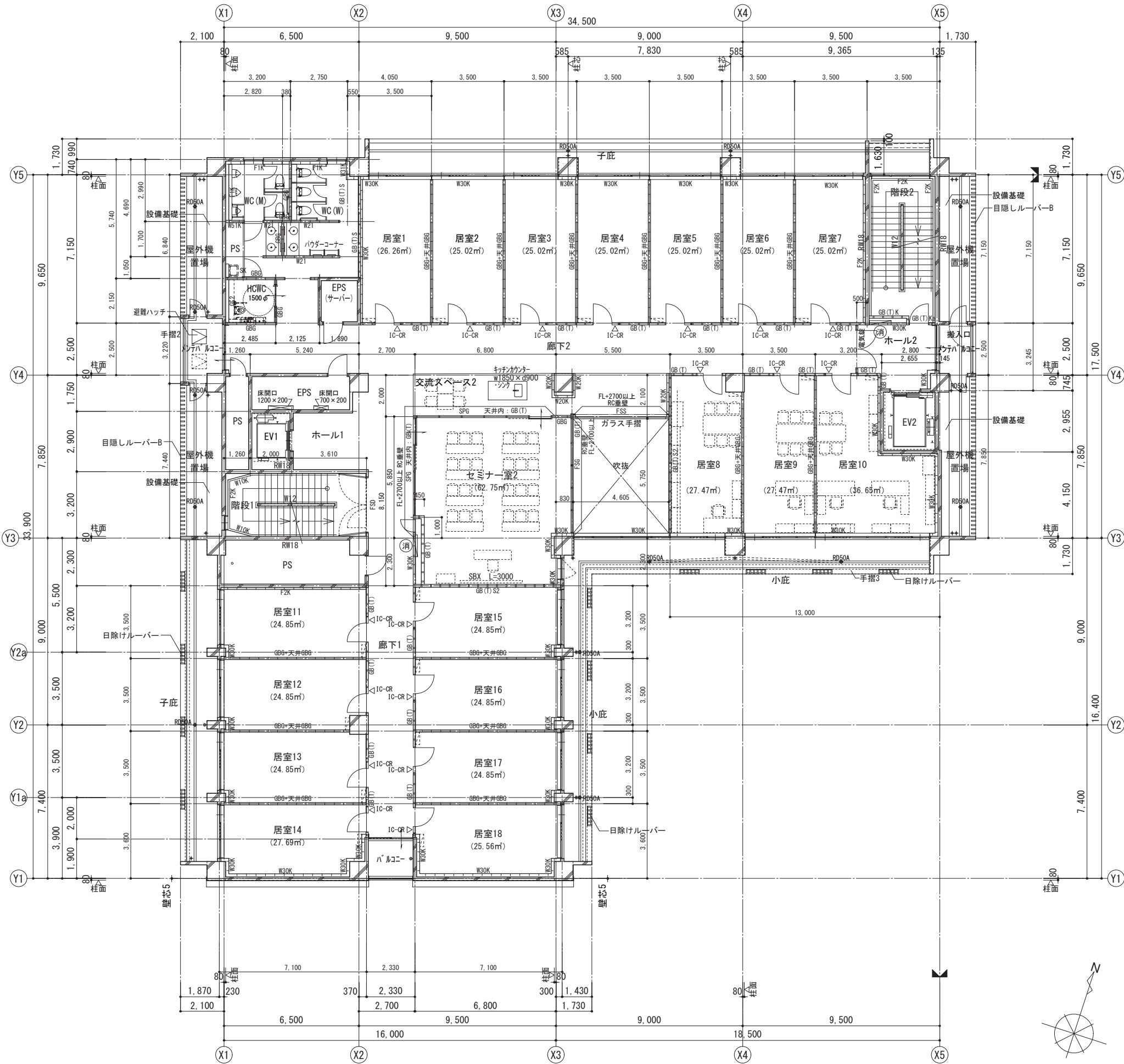


■壁種別凡例		参考図
F1K 	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-Rア12.5	
F2K 	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5	
GB(T) 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)K 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KG 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S 	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填・敷目板タイ7	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S2 	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填・敷目板タイ7	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)Ka 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面) +GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KaG 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面) +GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GBG 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W30 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W30K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W31 	LGW+GB-Rア12.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W31K 	LGW+GB-Rア12.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W20 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・ボード 野縁迄
W20K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・ボード 野縁迄
W21 	LGW+GB-Rア12.5 (両面)	LGW・ボード 野縁迄
W21K 	LGW+GB-Rア12.5 (片面)	LGW・ボード 野縁迄
W10K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W11K 	LGW+GB-Rア12.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
■凡例 床		
	○A床	
	石張り	
■凡例 その他		
IC-OR: セキュリティ (カードリーダー等) (別途工事)		
PAT : 完全エアタイト型		
AT : エアタイト型		
KG : 壁保護材 (車摺)		



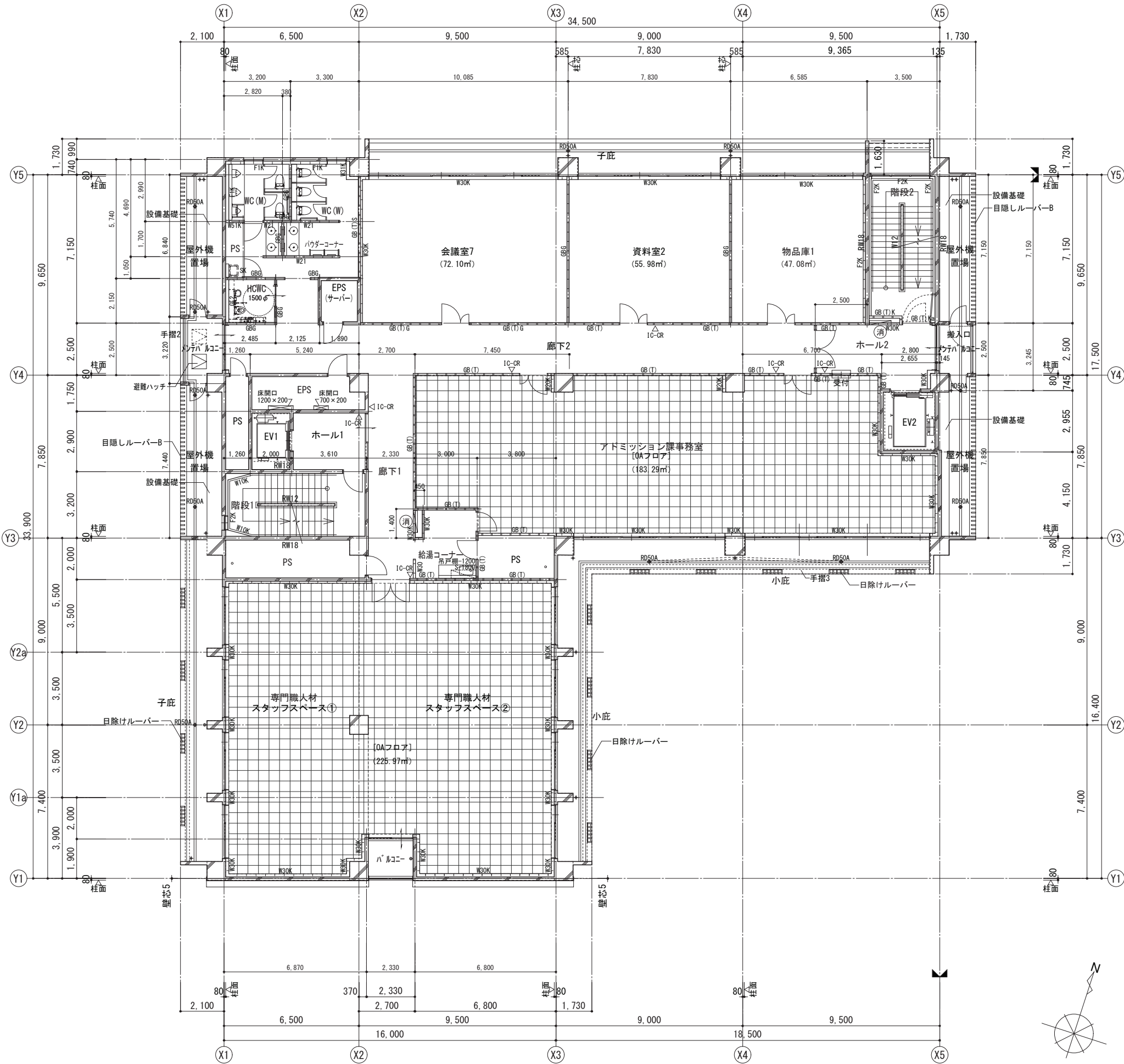
■壁種別凡例		
F1K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R $\times$ 12.5	
F2K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5	
GB(T)	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)K	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S2	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F $\times$ 21+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)Ka	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面) +GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KaG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面) +GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GBG	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W30	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W30K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31K	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W20	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・ボード 野縁造
W20K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・ボード 野縁造
W21	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (両面)	LGW・ボード 野縁造
W21K	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (片面)	LGW・ボード 野縁造
W10K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W11K	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下

■凡例 床	
	OA床
	石張り
■凡例 その他	
IC-CR：セキュリティ（カードリーダー等）（別途工事）	
PAT：完全エアタイト型	
AT：エアタイト型	



■壁種別凡例		
F1K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R α 12.5	
F2K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5	
GB(T)	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面) GW α 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)K	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 21+21 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 21+21 (片面) GW α 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面) GW α 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S2	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F α 21+GB-R(H) α 9.5 (両面) GW α 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)Ka	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 21+21 (片面) +GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KaG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 21+21 (片面) +GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (片面) GW α 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面) GW α 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB	LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GBG	LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面) GW α 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W30	LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W30K	LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W31	LGW+GB-R α 12.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W31K	LGW+GB-R α 12.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ ボード・天井+50
W20	LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (両面)	LGW・ボード 野縁造
W20K	LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (片面)	LGW・ボード 野縁造
W21	LGW+GB-R α 12.5 (両面)	LGW・ボード 野縁造
W21K	LGW+GB-R α 12.5 (片面)	LGW・ボード 野縁造
W10K	LGW+GB-R α 12.5+GB-R(H) α 9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W11K	LGW+GB-R α 12.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下

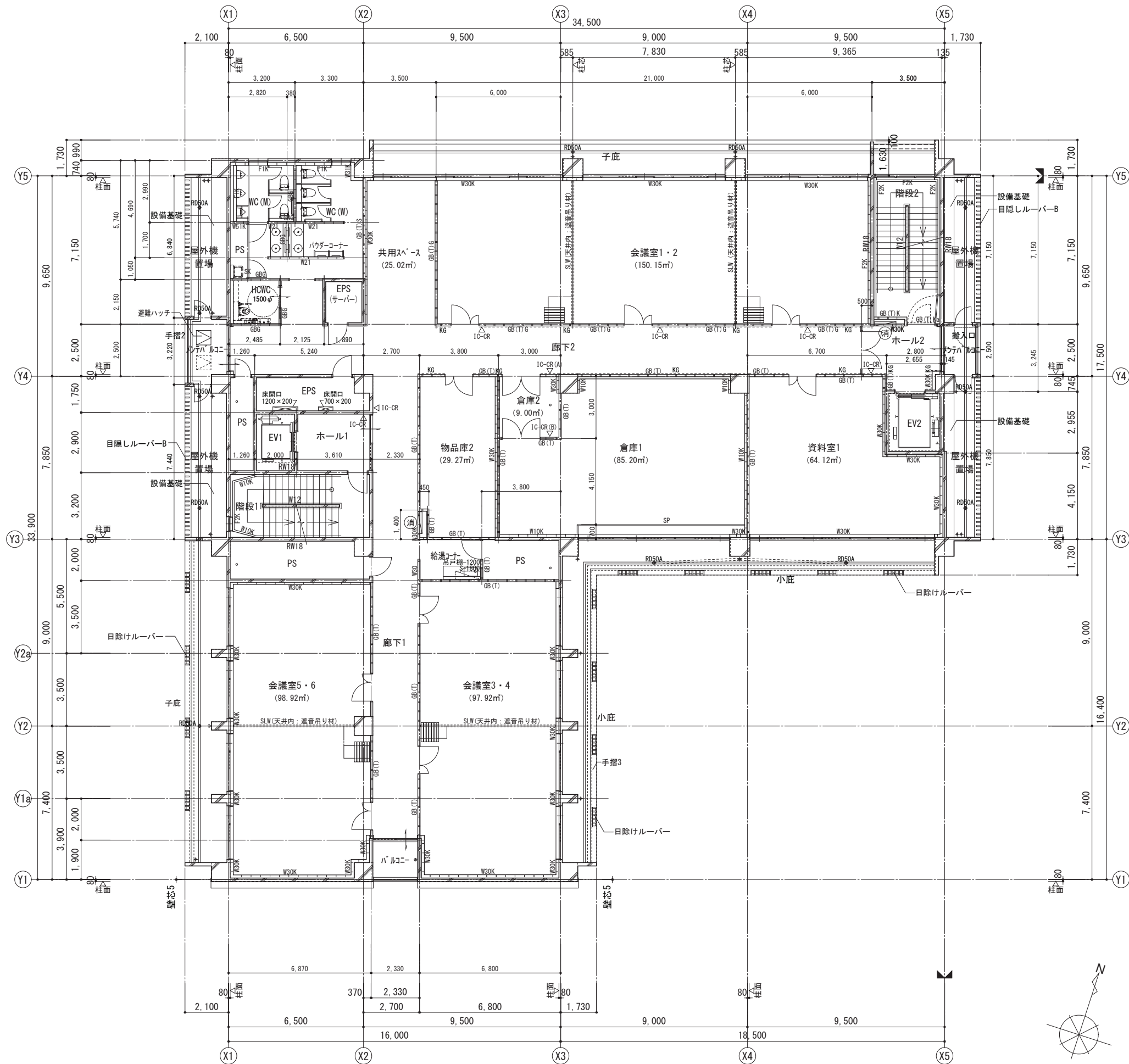
■凡例 床	
	OA床
	石張り
■凡例 その他	
IC-CR：セキュリティ（カードリーダー等）（別途工事）	
PAT：完全エアタイト型	
AT：エアタイト型	



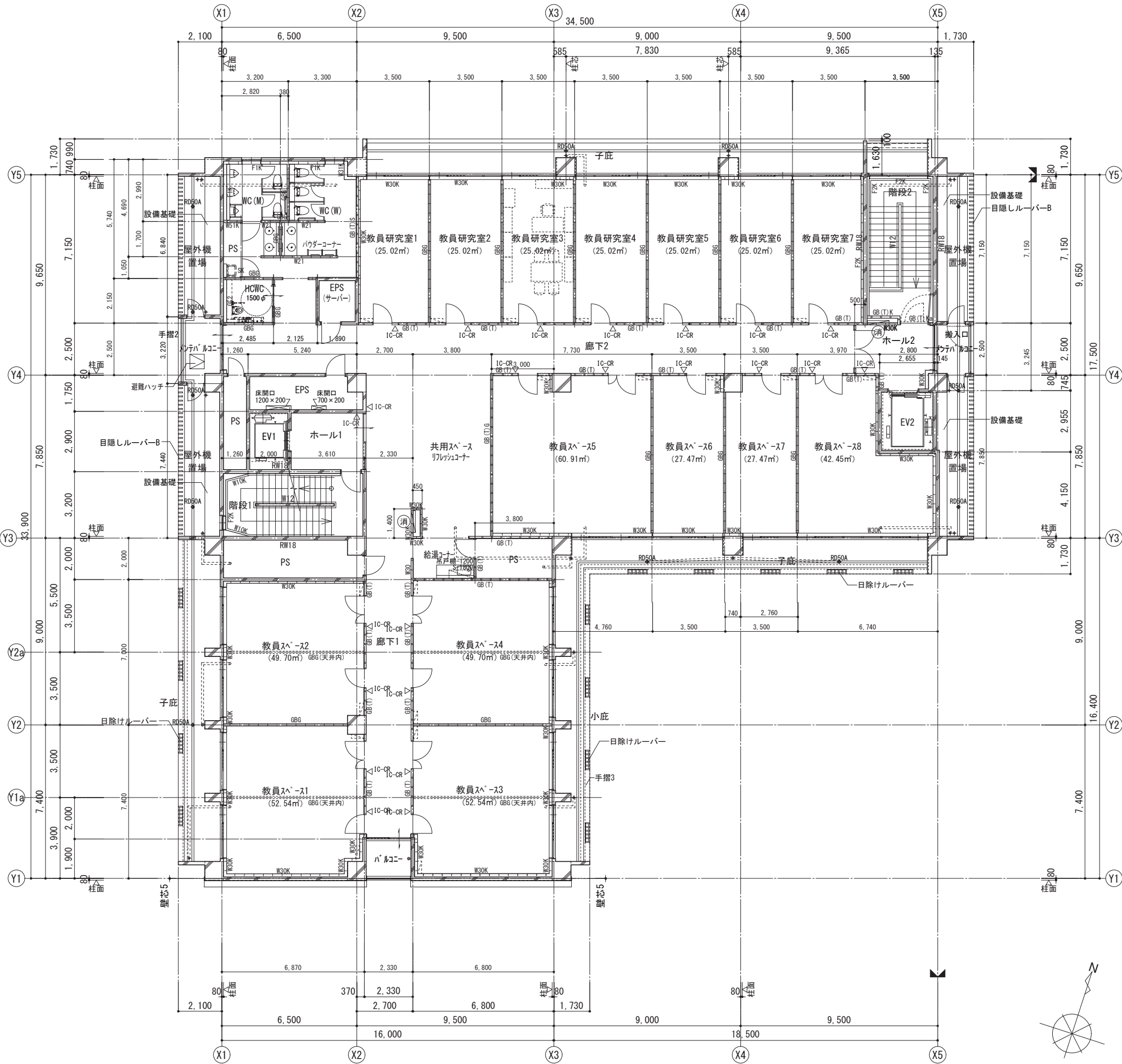
■壁種別凡例		
F1K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R $\times$ 12.5	
F2K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5	
GB(T)	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)K	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S2	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F $\times$ 21+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)Ka	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面) +GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KaG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21 (片面) +GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GBG	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W30	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W30K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31K	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W20	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (両面)	LGW・ボード 野縁迄
W20K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・ボード 野縁迄
W21	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (両面)	LGW・ボード 野縁迄
W21K	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (片面)	LGW・ボード 野縁迄
W10K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W11K	LGW+GB-R $\times$ 12.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下

■凡例 床	
	OA床
	石張り
■凡例 その他	
IC-CR：セキュリティ（カードリーダー等）（別途工事）	
PAT：完全エアタイト型	
AT：エアタイト型	

田株式会社教育施設研究所				工事名称	東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事	縮尺	A1： 1/100 A3： 1/200
設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義				図面名称	4階平面詳細図	図面番号	A-06
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務				2026年度 東北大学施設部		通し番号	
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号		CHKD.BY DRAWN BY 設計年月日 2026年9月					

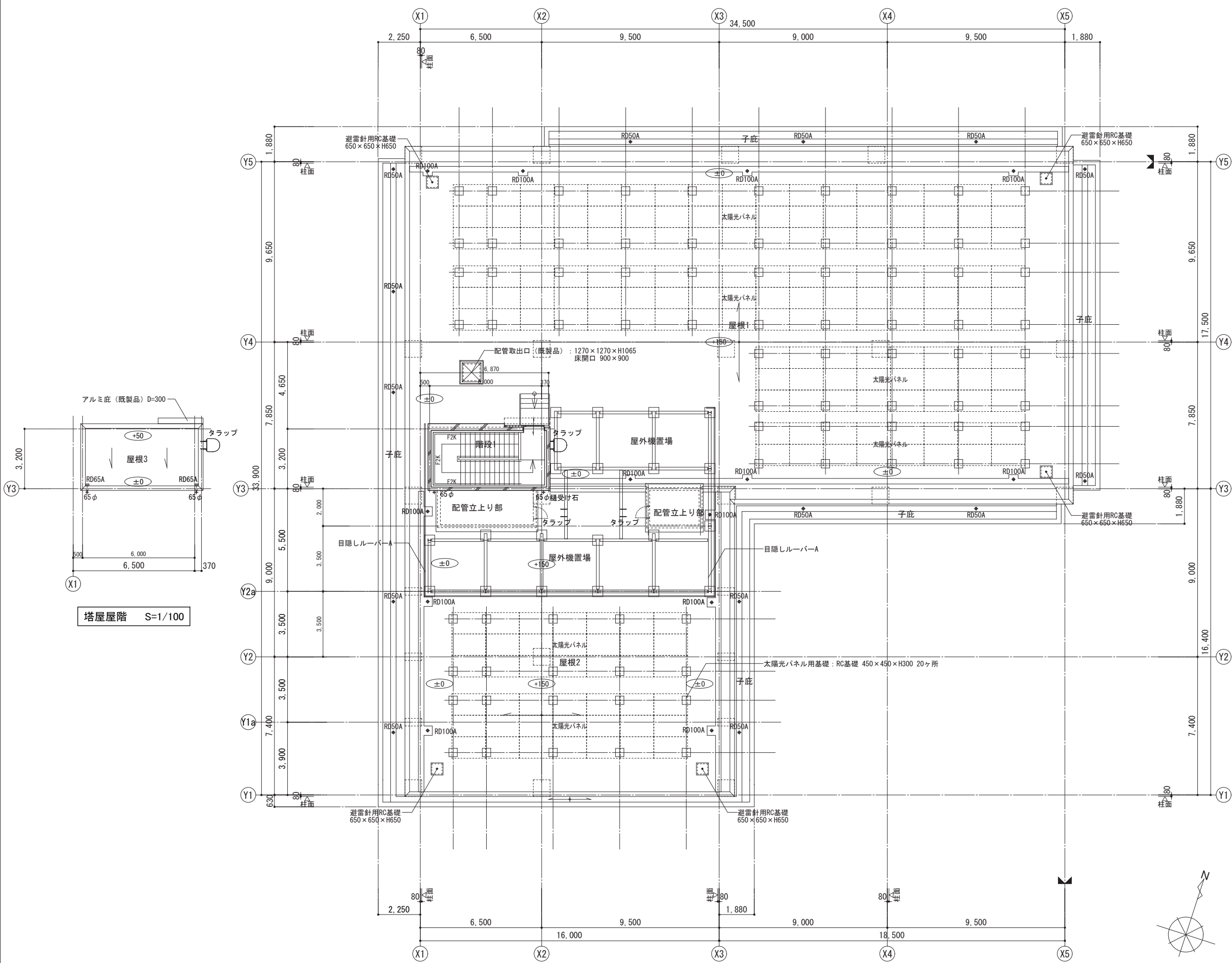


■壁種別凡例		参考
F1K 	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-Rア12.5	
F2K 	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5	
GB(T) 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)K 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KG 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S 	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填・敷目板タイ7	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S2 	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面) GWア50 充填・敷目板タイ7	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)Ka 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面) +GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KaG 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21 (片面) +GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GBG 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W30 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W30K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31 	LGW+GB-Rア12.5 (両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31K 	LGW+GB-Rア12.5 (片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W20 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (両面)	LGW・ボード 野縁迄
W20K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・ボード 野縁迄
W21 	LGW+GB-Rア12.5 (両面)	LGW・ボード 野縁迄
W21K 	LGW+GB-Rア12.5 (片面)	LGW・ボード 野縁迄
W10K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W11K 	LGW+GB-Rア12.5 (片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
■凡例 床		
	○A床	
	石張り	
■凡例 その他		
IC-OR: セキュリティ (カードリーダー等) (別途工事)		
PAT : 完全エアタイト型		
AT : エアタイト型		
KG : 壁保護材 (車摺)		

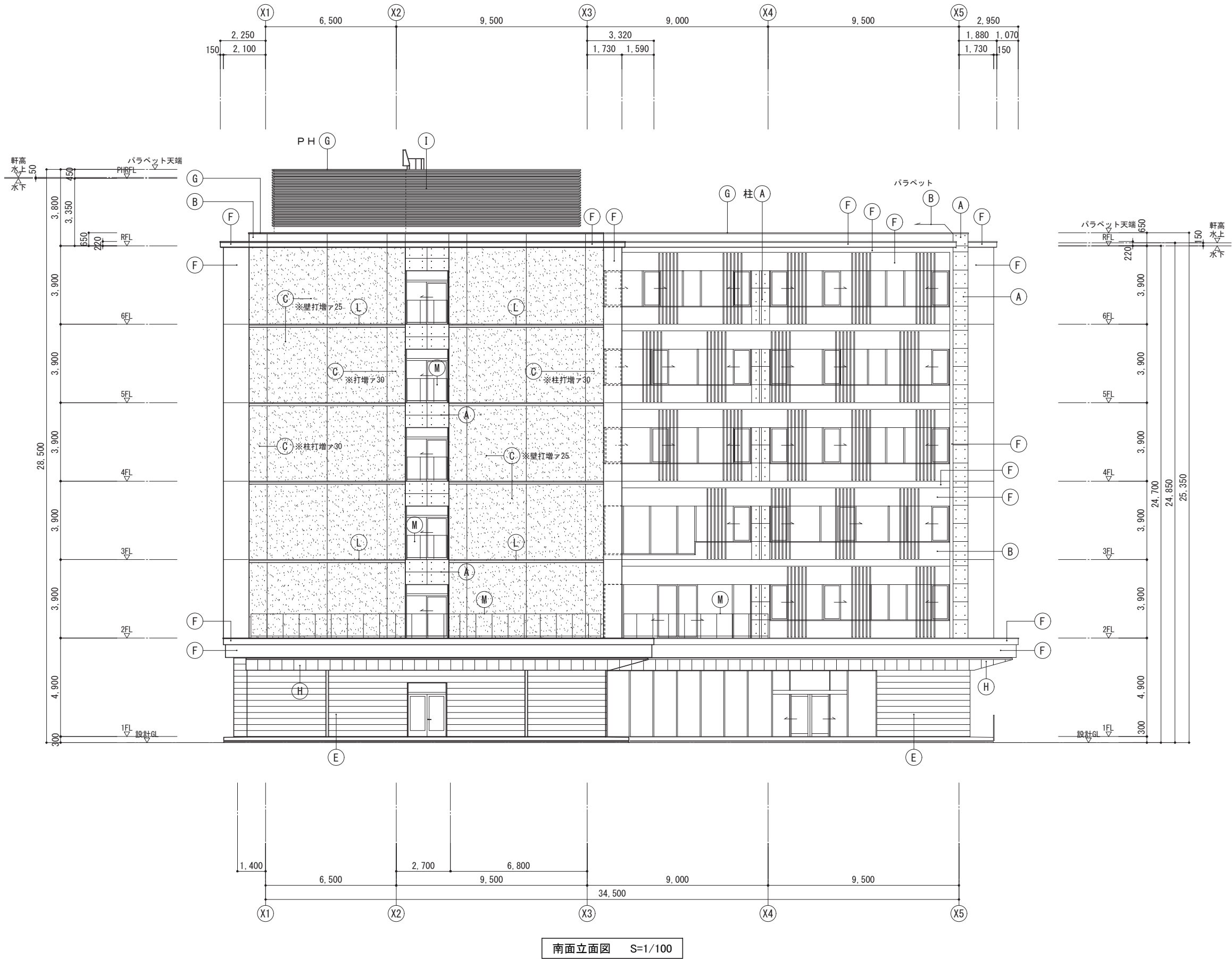


■壁種別凡例		
F1K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R $\times$ 12.5	
F2K	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5	
GB(T)	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)K	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21(片面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面) GW $\times$ 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S2	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F $\times$ 21+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面) GW $\times$ 50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)Ka	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21(片面) +GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KaG	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 21 $\times$ 21(片面) +GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(片面)GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V) $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GBG	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面) GW $\times$ 50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W30	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W30K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31	LGW+GB-R $\times$ 12.5(両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31K	LGW+GB-R $\times$ 12.5(片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W20	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(両面)	LGW・ボード 野縁迄
W20K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(片面)	LGW・ボード 野縁迄
W21	LGW+GB-R $\times$ 12.5(両面)	LGW・ボード 野縁迄
W21K	LGW+GB-R $\times$ 12.5(片面)	LGW・ボード 野縁迄
W10K	LGW+GB-R $\times$ 12.5+GB-R(H) $\times$ 9.5(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W11K	LGW+GB-R $\times$ 12.5(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下

■凡例 床	
	OA床
	石張り
■凡例 その他	
IC-CR：セキュリティ（カードリーダー等）（別途工事）	
PAT：完全エアタイト型	
AT：エアタイト型	

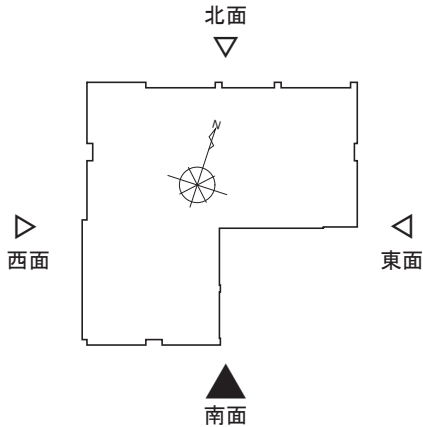


■壁種別凡例		
F1K 	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-Rア12.5	
F2K 	直付乾式ふかし壁工法 LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5	
GB(T) 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)K 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KG 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21(片面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S 	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面) GWア50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)S2 	1時間耐火遮音間仕切壁 LGW+GB-Fア21+GB-R(H)ア9.5(両面) GWア50 充填・敷目板タイ	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)Ka 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21(片面) +GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)KaG 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア21+21(片面) +GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(片面)GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB(T)G 	1時間耐火間仕切壁 LGW+GB-F(V)ア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GB 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
GBG 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面) GWア50 充填	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W30 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W30K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31 	LGW+GB-Rア12.5(両面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W31K 	LGW+GB-Rア12.5(片面)	LGW・梁下・スラブ下 ボード・天井+50
W20 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(両面)	LGW・ボード 野縁造
W20K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(片面)	LGW・ボード 野縁造
W21 	LGW+GB-Rア12.5(両面)	LGW・ボード 野縁造
W21K 	LGW+GB-Rア12.5(片面)	LGW・ボード 野縁造
W10K 	LGW+GB-Rア12.5+GB-R(H)ア9.5(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
W11K 	LGW+GB-Rア12.5(片面)	LGW・ボード 梁下orスラブ下
■凡例 床		
	OA床	
	石張り	
■凡例 その他		
IC-CR：セキュリティ（カードリーダー等）（別途工事）		
PAT：完全エアタイト型		
AT：エアタイト型		



仕上凡例	
Ⓐ	外壁：C-W（打放）打増ア25＋汚染防止塗料（ｸﾘｱ）
Ⓑ	外壁：C-W（A）打増ア25＋複層塗材E吹付
Ⓒ	外壁：C-W（A）打増ア**＋外装薄塗材E（ｺﾚ仕上）
Ⓓ	外壁：C-W（A）打増ア25＋外装薄塗材E（ゆず肌吹付）
Ⓕ	外壁・庇・小庇：C-W（A）打増ア25＋汚染防止塗料（着色）
Ⓖ	外壁：石張りア30 乾式工法
Ⓙ	笠木：アルミ笠木
ⓗ	軒天：アルミスバンドレル（木調）
Ⓘ	目隠しルーバーA：アルミ製（シルバー） 50×80 @125
Ⓙ	目隠しルーバーB：アルミ製（焼付塗装） 50×200 @200
Ⓚ	日除けルーバー：アルミ製（木調） 50×150 @200
Ⓛ	アルミボーダー D300×H150
Ⓜ	手摺1：ガラス手摺
Ⓝ	手摺2
Ⓞ	手摺3
窓1	縦樋 アルミ製100φ
窓2	縦樋 アルミ製100角
窓3	縦樋 アルミ製65φ
目地1	打継目地 シーリング25 x 15
目地2	化粧目地 シーリング25 x 15
目地3	化粧目地（深目地） シーリング15 x 10

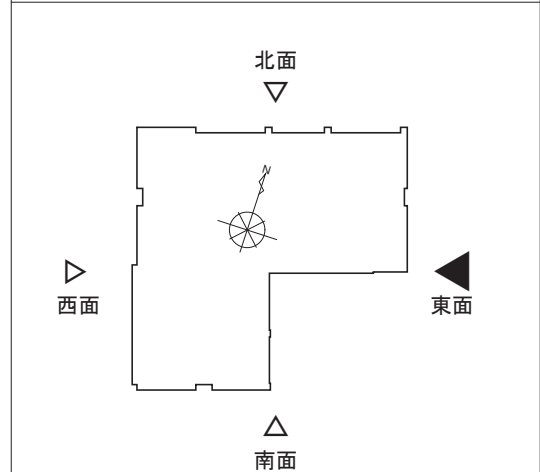
■キープラン



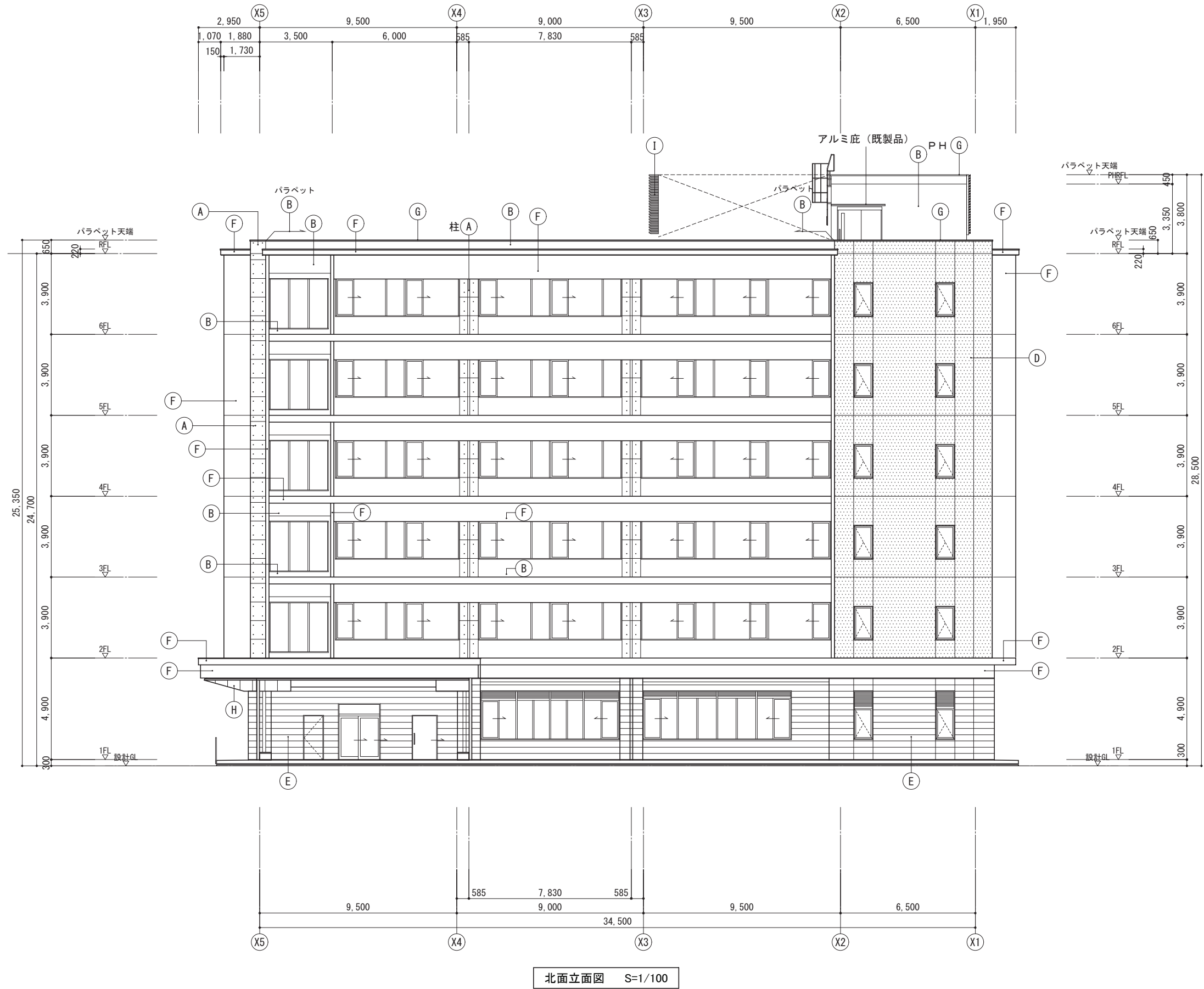
株式会社教育施設研究所				設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		工事名称 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺 A1： 1/100 A3： 1/200	
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務						図面名称 立面図（1）			
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号		CHKD.BY .		DRAWN BY .		設計年月日 2026年9月		図面番号 A-10	
						2026年度 東北大学施設部		差し番号	

[illegible]

■キープラン

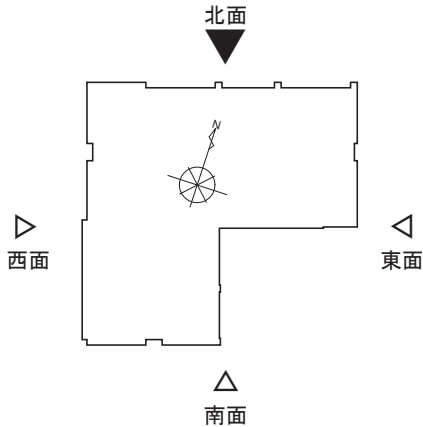


 株式会社教育施設研究所				設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		工事名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		概算 A1: 1/100 A3: 1/200	
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務						図面名 立面図（2）			
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR. BY CHKD. BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号				DRAWN BY 設計年月日 2026年9月		2026年度 東北大学施設部		図面番号 A-11	
								演し番号	



仕上凡例	
Ⓐ	外壁：C-W（打放）打増ア25＋汚染防止塗料（ｸﾘｱ）
Ⓑ	外壁：C-W（A）打増ア25＋複層塗材E吹付
Ⓒ	外壁：C-W（A）打増ア**＋外装薄塗材E（ｺﾚ仕上）
Ⓓ	外壁：C-W（A）打増ア25＋外装薄塗材E（ゆず肌吹付）
Ⓕ	外壁・庇・小庇：C-W（A）打増ア25＋汚染防止塗料（着色）
Ⓖ	外壁：石張りァ30 乾式工法
Ⓙ	笠木：アルミ笠木
ⓗ	軒天：アルミスバンドレル（木調）
⓲	目隠しルーバーA：アルミ製（シルバー） 50×80 @125
⓳	目隠しルーバーB：アルミ製（焼付塗装） 50×200 @200
⓴	日除けルーバー：アルミ製（木調） 50×150 @200
⓵	アルミボーダー D300×H150
⓶	手摺1：ガラス手摺
⓷	手摺2
⓸	手摺3
窓1	縦樋 アルミ製100φ
窓2	縦樋 アルミ製100角
窓3	縦樋 アルミ製65φ
目地1	打継目地 シーリング25×15
目地2	化粧目地 シーリング25×15
目地3	化粧目地（深目地） シーリング15×10

■キープラン



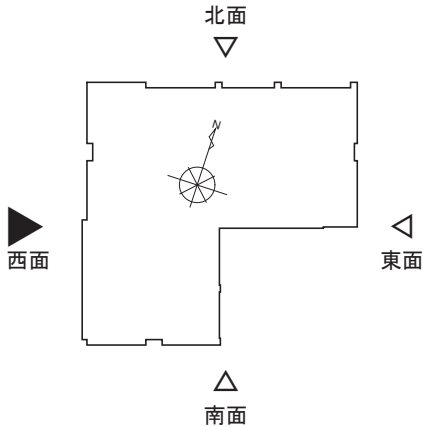
株式会社教育施設研究所				設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		工事名称 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務						図面名称 立面図（3）			
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY CHKD.BY				DRAWN BY 設計年月日		2026年度 東北大学施設部		図面番号 A-12	
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号								差し番号	



仕上凡例

Ⓐ	外壁：C-W（打放）打増ア25＋汚染防止塗料（ｸﾘｱ）
Ⓑ	外壁：C-W（A）打増ア25＋複層塗材E吹付
Ⓒ	外壁：C-W（A）打増ア**＋外装薄塗材E（ｺﾚ仕上）
Ⓓ	外壁：C-W（A）打増ア25＋外装薄塗材E（ゆず肌吹付）
Ⓕ	外壁・庇・小庇：C-W（A）打増ア25＋汚染防止塗料（着色）
Ⓖ	外壁：石張りァ30 乾式工法
Ⓙ	笠木：アルミ笠木
ⓗ	軒天：アルミスバンドレル（木調）
⓲	目隠しルーバーA：アルミ製（シルバー） 50×80 @125
⓳	目隠しルーバーB：アルミ製（焼付塗装） 50×200 @200
⓴	日除けルーバー：アルミ製（木調） 50×150 @200
⓵	アルミボーダー D300×H150
⓶	手摺1：ガラス手摺
⓷	手摺2
⓸	手摺3
窓1	縦樋 アルミ製100φ
窓2	縦樋 アルミ製100角
窓3	縦樋 アルミ製65φ
目地1	打継目地 シーリング25 x 15
目地2	化粧目地 シーリング25 x 15
目地3	化粧目地（深目地） シーリング15 x 10

■キープラン



株式会社教育施設研究所

設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務

ARCHITECT&OFFICEBRANCH | APPR.BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏
一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義

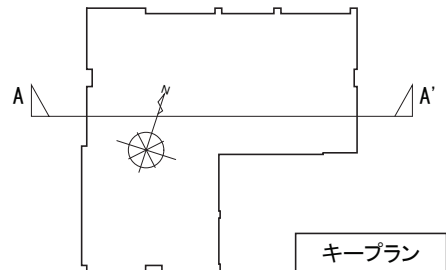
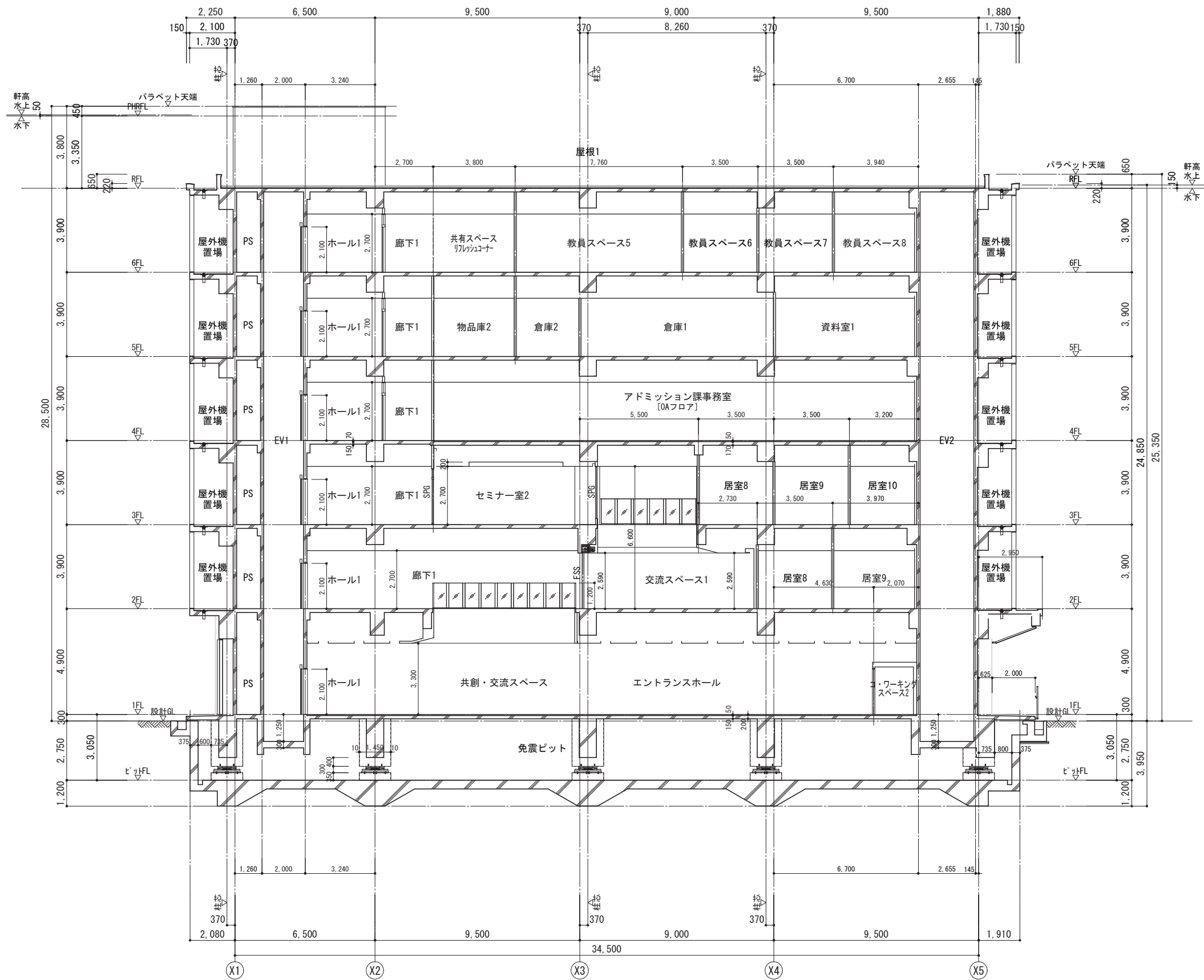
DRAWN BY 設計年月日
2026年9月

工事名称 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事
図面名称 立面図（4）

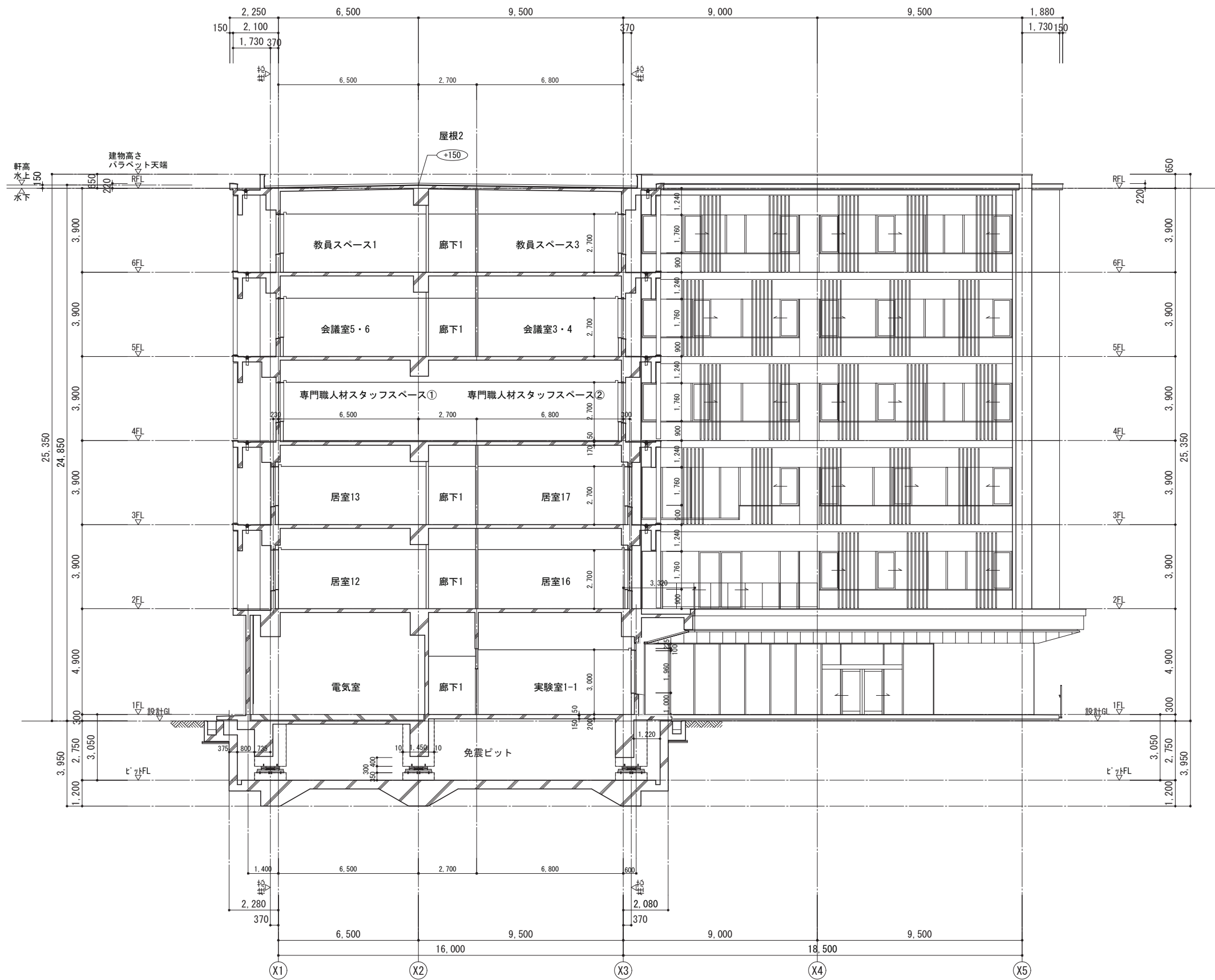
2026年度
東北大学施設部

縮尺 A1: 1/100
A3: 1/200

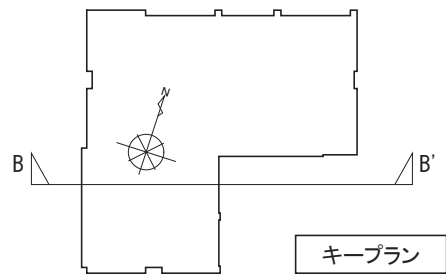
図面番号 A-13
差し番号



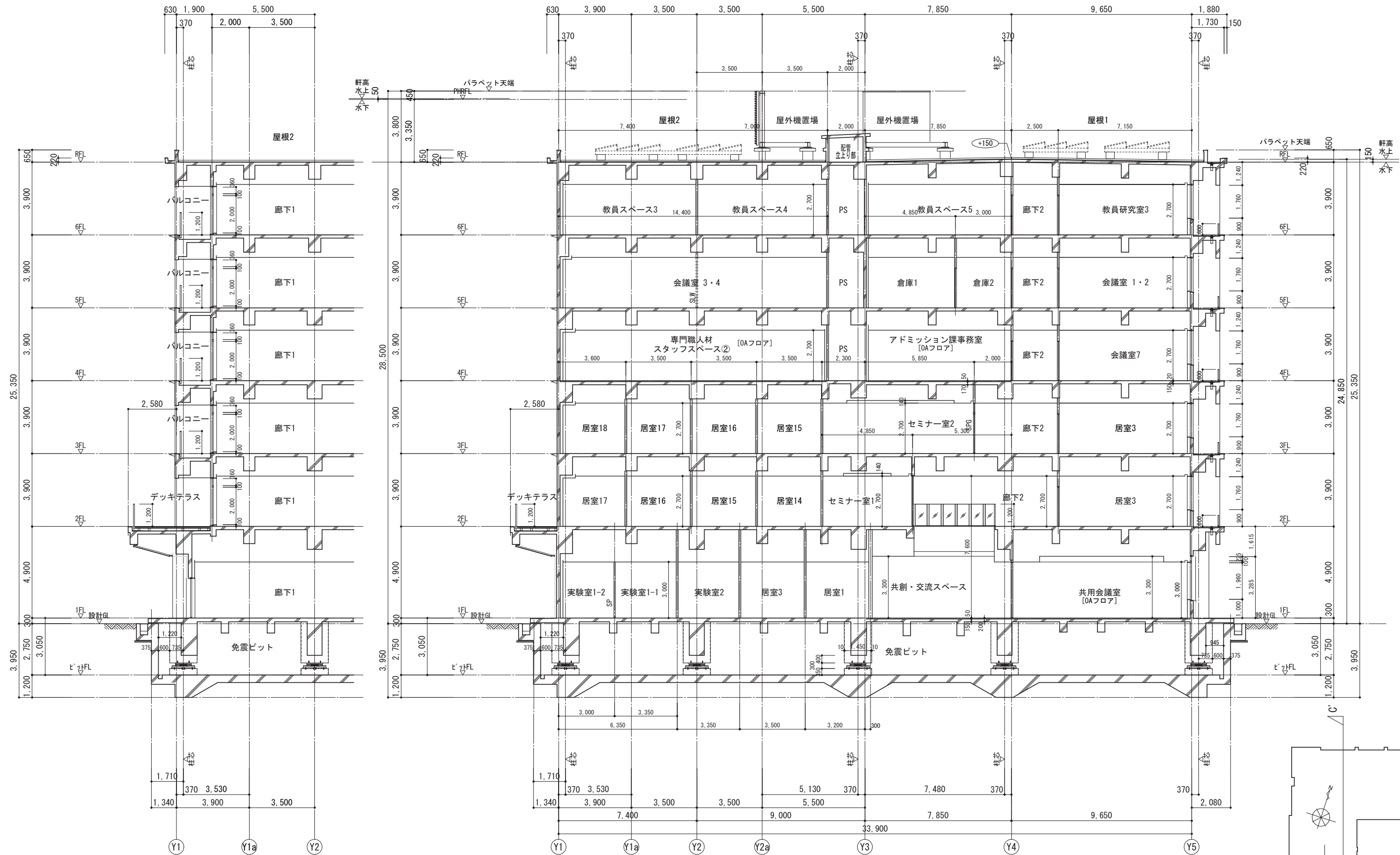
設計者				一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏		工事名		東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺	
設計業務名				一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		図面名		断面図（1）		A1： 1/100 A3： 1/200	
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY				CHKD.BY		DRAWN BY		設計年月日		図面番号	
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教 育 施 設 研 究 所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号								2026年9月		A-14	
								2026年度 東北大学施設部		差し番号	



B-B' 断面図 S=1/100



設計者				一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏		工事名称		東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺	
設計者				一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		図面名称		断面図（2）		A1： 1/100 A3： 1/200	
設計業務名				東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務							
ARCHITECT&OFFICEBRANCH				APPR.BY		CHKD.BY		DRAWN BY		設計年月日	
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号								2026年9月		2026年度 東北大学施設部	
										図面番号 A-15	
										添し番号	

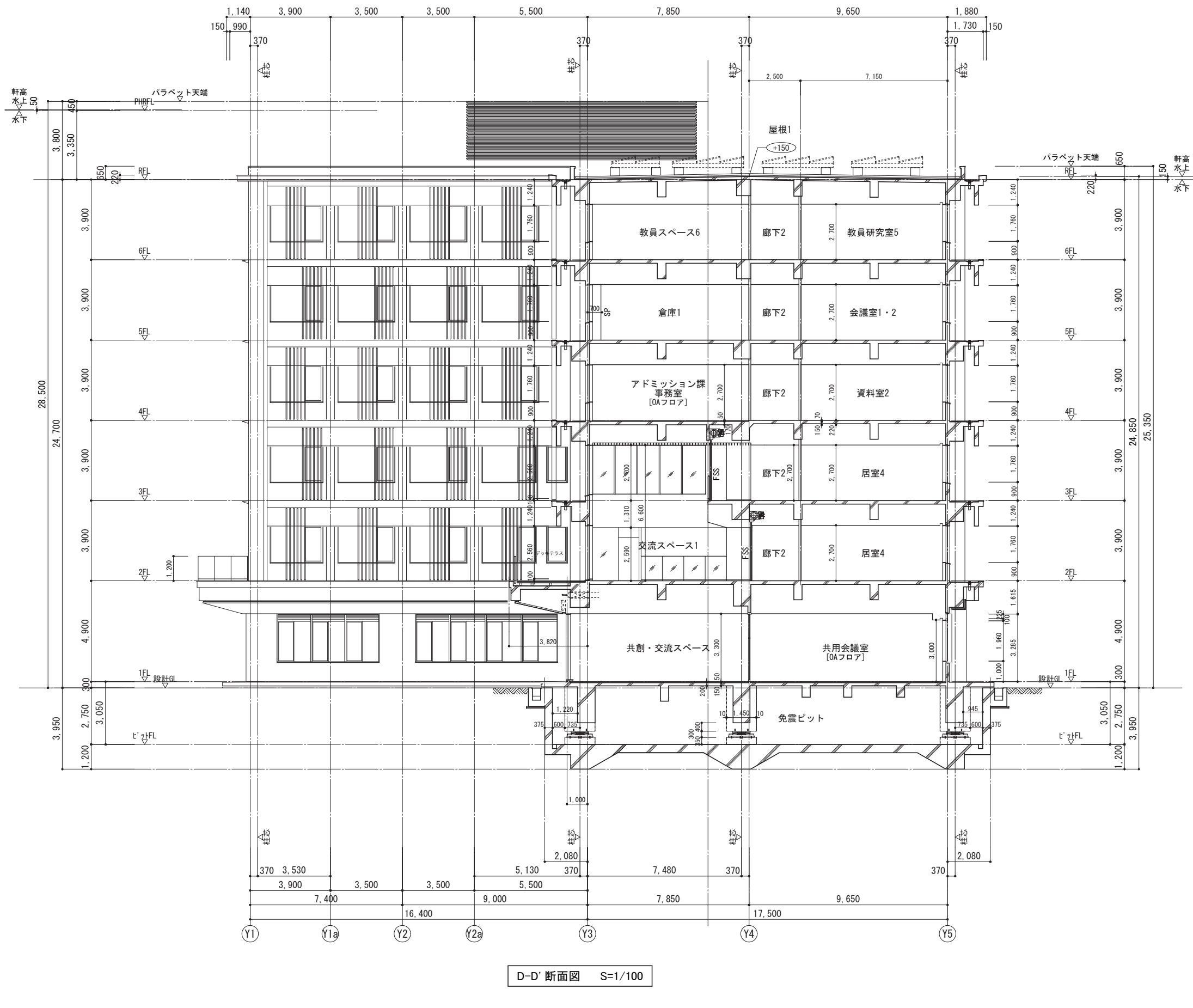


C''部 断面図 S=1/100

C-C' 断面図 S=1/100

キープラン

設計者 株式会社教育施設研究所				設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義		工事名称 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺 A1： 1/100 A3： 1/200	
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務						図面名称 断面図（3）			
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY		CHKD.BY		DRAWN BY 設計年月日		2026年度 東北大学施設部		図面番号 A-16	
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教 育 施 設 研 究 所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号								差し番号	



D-D' 断面図 S=1/100

設計者 一級建築士 大臣登録第186527号 遠藤雅敏				工事名称 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営工事		縮尺 A1： 1/100 A3： 1/200
設計者 一級建築士 大臣登録第232192号 渡辺武義				図面名称 断面図（4）		
設計業務名 東北大学（川内1）川内総合研究棟（仮称）新営その他設計業務				2026年度 東北大学施設部		図面番号 A-17 差し番号
ARCHITECT&OFFICEBRANCH APPR.BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号				CHKD.BY DRAWN BY 2026年9月		